



皆様の「快適な暮らし」のヒントに

すまい造りメール

第194号 2018年5月号

SINCE 2002.4.1.

発行日平成30年4月27日
発行元有限会社佐野工務店
〒237-0068
横須賀市追浜本町1-25
TEL 046(865)4010
FAX 046(865)6139
http://www.sano-k.net/
info@sano-k.net

横浜へ出かけまShowroom

使いやすい新しい機能がついた最新式のキッチン、バス、トイレなど水回り商品を中心とした横浜にあるショールームの春のフェアをご紹介します。



LIXIL春のショールームフェア

素敵な2つの特典をご用意しています

- ①ご成約でプレゼント
- ②長期保証サービス特別価格

☎ 0570(783)670

TOTOショールームフェア

ご成約でTOTOオリジナルグッズをプレゼント

☎ 0120(43)1010

Panasonic 楽しく学べる!

「IHクッキングセミナー」などセミナーを開催

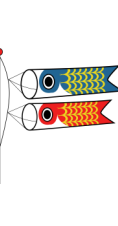
☎ 045(453)0981

半日ぐらいかけてデザインや機能などお気に入りの商品をお探しくささい。お手伝いさせていただきます。

介護保険制度を利用した住宅改修工事を担当させていただいたお住まいご紹介させていただきます。

玄関からのアプローチが駐車場を兼ねているために、公道との高低差をスロープにしたのが原因で、歩くには少し急な坂になっていました。以前に何度か転倒したことがあるため、安全のために手すりを設置しました。

「前略 おせわ様。その後いかがお過ごしですか。」



「劇的な」リフォームではないかも知れませんが、ピフォアー、アフター、さらにそのアフターまでお手伝いさせていただきます。

左側は、地面に約20cm穴を掘り固定する埋込式柱を使用し、右側は、水道管が埋設されていたため、穴を深く掘らないで、アンカーで固定するアンカー式柱を使用しました。

しまえるんです

過ごしやすいシーズンになってきました。心地よい風を部屋の中にも取り入れたいものです。この時期は、玄関ドアや玄関引戸、勝手口などに比較的簡単に一日で取付ができる収納式の網戸「LIXILしまえるんですα」がおススメです。



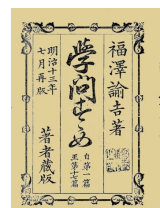
よこすか文学館

<29>

横須賀市にゆかりのある文学者や歴史上の人物にスポットをあてて、時代背景とエピソードを交えながら彼らの文芸を紹介します。

【咸臨丸の人々】福沢諭吉「漢詩」①

福沢諭吉(1834-1901)は勝海舟らとともに咸臨丸に乗船しました。言うまでもなく、彼は、明治期の代表的な啓蒙思想家で、在野から日本の近代化に貢献した偉人ですが、折に触れて思いを漢詩に込めています。漢詩というと生真面目なイメージがありますが、福沢のものにはかなりユーモラスなものも散見されます。例えば、明治15年6月、発行している『時事新報』が政府によって発行停止処分を受けた時、「新聞条例莫丸呑(新聞条例丸呑みするなかれ)/停止亦是一時煩(停止もまたこれ一時の煩い)/弘法筆誤猿落樹(弘法も筆の誤り猿も樹より落つ)/記者赤面赤似猿(記者の赤面赤きと猿に似たり)」という詩を作っています。



福沢諭吉著
「学問のすすめ」

洗足学園中学高校教諭
中島正二

横須賀製鉄所物語（人材育成）＜42＞

52年11ヵ月の間、都市政策を中心に横須賀市の発展に寄与され、最後の8年間は2期に亘り、横須賀市助役として活躍された井上吉隆氏に横須賀製鉄所についてお話しを伺いました。

横須賀製鉄所では、社内教育施設として覺舎を設立し造船技術などに関する教育を実施し、多くの逸材を輩出しました。卒業生の中でも優秀な成績を修めたものは、フランスのシェルブールに所在するフランス海軍造船学校に留学することが出来ました。横須賀製鉄所から巣立った造船所建設のスペシャリストには辰巳一、桜井省三、山口辰弥、恒川柳作をはじめ多くの人材の名が見られます。彼等は横須賀製鉄所の建設だけではなく、国内の造船所の建設に従事し造船王国の基礎を築くとともに、日本の産業革命を蜂起させました。

この横須賀製鉄所の覺舎はどのようにして設立され、どのような経過を辿ったのでしょうか。

1865年（慶応元年）徳川幕府はペリー来航により、安政の改革を実施し大型船建造の禁止令を廃止しました。そして、幕府自ら大型船の建造のためフランスの協力を得て横須賀に製鉄所（造船所）建設を決定し、両国で協議し「横須賀製鉄所設立原案」を策定しました。『横須賀海軍船廠史』の慶応元年紀によりますと、その五節の「内国官吏組織」の中に「造船所内に学校を興して、将来仏人に代わって造船に当たらせるために人材を育成する」と定め、これをもとに覺舎が設立されました。ところが、1868年（明治元年）には明治新政府の命令により廃止されてしまいます。しかし、横須賀製鉄所の譯官である中島才吉は覺舎を廃止することにより、造船所建設の技術伝承がされなくなる可能性があるとの危機感から、1869年（明治2年）に覺舎再建の要望書を明治新政府に提出しました。明治新政府はこの要望書を受け入れ、とりあえず民家を借り上げ覺舎が再スタートさせることとなり、人材育成も継続させることが出来ました。



「『新横須賀市史』によると初期の覺舎は旧下士官兵集会所のあった場所に所在した」と記されている。

こうした覺舎で育成された造船のスペシャリストの中には、造船以外の分野においても新しい西洋文化を日本に紹介しました。そして、1882年（明治15年）には覺舎の機能が工部大学校（後の東京大学工学部）に吸収合併されることとなりました。

（元横須賀市助役 井上吉隆）

※覺舎…横須賀製鉄所の中に設立された社内教育施設で、技術伝習・職工伝習の二コースが設定され、技術伝習生は当時の旗本等の武士の子弟が、職工伝習生は地元の農家などの子弟がそれぞれ研修生として教育を受けた。

外装の点検

風が吹けば嵐になり、雨が降れば豪雨になるといったように、昨今では、限度を超えた気象現象が発生しています。「生活の場」「くつろぎの場」として、快適で安心して暮らせる住まいは、誰もが望むところですが、適切なメンテナンスを怠り、放っておいた場合は当然のことながら、生活していくうちに確実に老朽化します。雨漏りはしていないか、軒先に傷みはないかなど、常日頃から、こまめに点検をして手入れをして、集中する豪雨や強烈な台風に備えましょう。



| ◆屋根部分 点検部位/建材 | 主な点検ポイント | ◆外壁部分 点検部位/建材 | 主な点検ポイント |
|--------------------|-------------------------------|------------------------|---------------------------------|
| □瓦葺き (日本瓦・洋瓦など) | 棟部分の瓦や漆喰の固定状態や、瓦のずれと割れを点検する | □モルタル壁 (スタッコなど) | 外壁の汚れや色落ち、亀裂などを点検する |
| □スレート (コロニアルなど) | スレートのずれと割れ、色落ちや、鉄板部分のサビを点検する | □サイディング (窯素系・ALCなど) | 外壁の汚れや色落ち、亀裂、割れ、シーリングの劣化などを点検する |
| □雨どい (塩化ビニル製など) | 樋のつまりや割れ、変形、金具のサビと固定状態などを点検する | □金属板 (アルミ鋼板など) | 外壁の汚れや色落ち、サビ、ずれ、変形などを点検する |

お問い合わせ

住まいに関する皆様の疑問や質問、お知らせしたいことや情報などがございましたら、ご連絡ください。郵送の停止を希望される場合や、バックナンバーを希望される場合など、ご遠慮なく、お申し出ください。

尚、ホームページより「すまい造りメール」創刊号からのバックナンバーをはじめ、追浜周辺の地図「Oppamap 2018」A-9歩ZONE版（永久保存版）をダウンロードすることができますので、アクセスしていただき、ご活用ください。

皆様の「快適な暮らし」のヒントになることができましたら幸いです。

〒237-0068 神奈川県横須賀市追浜本町1-25 有限会社佐野工務店
TEL 046(865)4010 FAX 046(865)6139

すまい造り

検索